令和７年度九州工業大学大学院工学府
建築学コース・国土デザインコース
第２回　入学試験「一般型」　専門科目試験

交通・都市計画　２/枚数

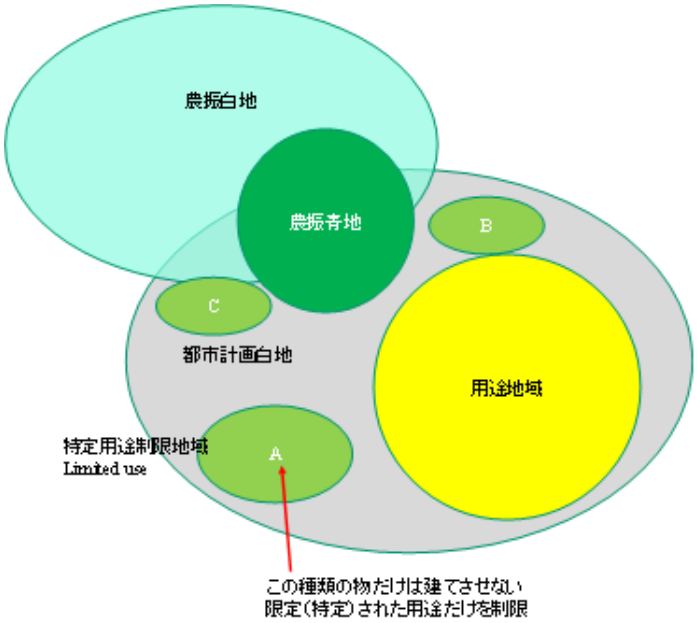
受験番号　　氏名

「交通・都市計画」は問１～問４までの全４問です。試験問題は２ページあります。それぞれの設問の問題文をよく読み、指示に従って解答してください。他の科目と同じ解答用紙には解答しないでください。解答用紙には解答した問番号がわかるように、解答用紙に記入してください。採点時に問番号がわからない解答は０点となります。解答用紙は、問１と問２で１枚、問３と問４で１枚としてください。

問１　都市計画法と農業振興地域の整備に関する法律（農振法）との関係において以下の問に答えよ。

（１）・非線引きの都市計画白地(かつ農振白値)
　　・都市計画区域外かつ農振白値

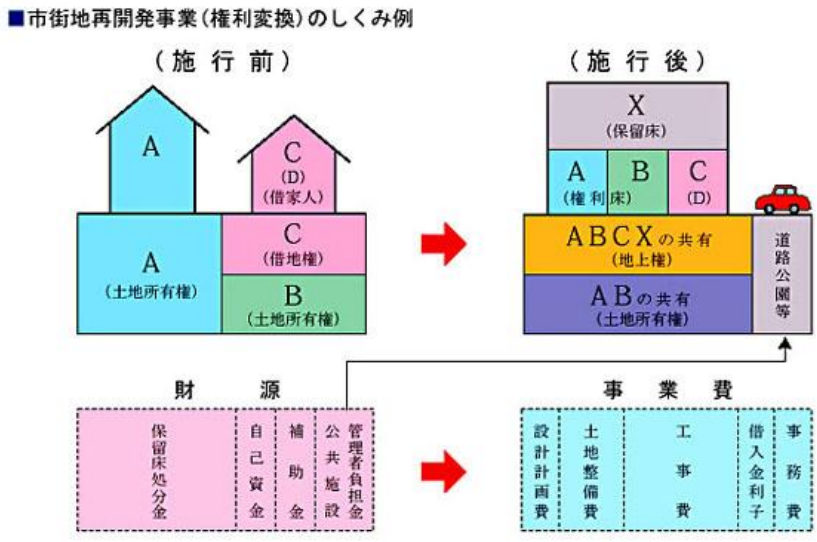
（２）都市計画法と農振法が，それぞれの観点から運用され，調整機能が十分に働いていないため



問２　A 地区は、鉄道駅を中心に商業施設や住居系施設が数多く立地している。駅前に 5 階建て建築物はわずかにあるのみで、ほかは中低層の建築物が多い。ただし、木造建築物が密集しており、街路は狭く地区公園も整備されていない。この際、同地区を一旦更地にし、中高層ビルを中心とした一体の商業街区として改造したい。どのような都市計画上の制度を活用すべきか。

（１）その制度名は何か。

（２）その制度が想定する事業について、公共用地確保および事業資金確保の仕組みを、適切な図を用いながら、必要十分な用語を用いて解説せよ。



る。

＜解答＞

（１）市街地再開発事業

（２）土地だけでなく、建物の床面の権利(所有、借家)までを変換対象にし，個人の土地や商店などが、共同ビル（再開発ビル）の共有敷地、床面積として変換される。再開発ビルに保留床を確保し，保留床を売却することで事業費の一部に充てる。

令和７年度九州工業大学大学院工学府
建築学コース・国土デザインコース
第２回　入学試験「一般型」　専門科目試験

交通・都市計画　2/枚数

受験番号　　氏名

問3

（1） アスファルト舗装の破損状況の例を 2 つ挙げ、説明しなさい。

（2） アスファルト舗装を修復する手法を 2 つ挙げ、それぞれ説明しなさい。

＜解答＞

（1）道路のアスファルト舗装の維持管理に関して、舗装の具体的破損（ひび割れなど）を説明すればよい

（2）破損したアスファルト舗装の具体的修復方法（オーバーレイなど）を説明すればよい

問4

（1） 道路の制動視距の考え方について説明しなさい。

（2） 道路の追越視距の考え方について説明しなさい。

（3） 追越視距を十分確保できない場合の、最小の追越視距の考え方について説明しなさい。

＜解答＞

（1）道路設計時に必要となる自動車が障害物を発見してから停止するまでの距離を説明すればよい

（2）道路設計時に必要となる自動車が追い越すのに必要となる距離を説明すればよい

（3）追越に必要となる最低限の追越視距を説明すればよい